

活動	静穏	火山活動の高まり	水蒸気噴火(小規模)	水蒸気噴火(中規模)	マグマ水蒸気噴火・マグマ噴火(大規模)	活動の縮小	静穏
時間(目安)	静穏期	数ヶ月～数年程度	数日～数ヶ月	数日～数ヶ月	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	静穏期
噴火活動の想定	<ul style="list-style-type: none"> 沼ノ平火口からの噴気活動(高さ概ね100m以下) 低調な地震活動 火口付近での火山ガスの噴出等 	<ul style="list-style-type: none"> 火山性地震の増加 火山性微動(微小なもの)の発生 地殻変動の変化 噴気地熱域のわずかな拡大 噴気、火山ガスの変化 地温の上昇等 <p>(前兆現象なし)</p>	<p>警戒範囲: 火口から概ね1km以内</p> <ul style="list-style-type: none"> ★噴石の飛散(概ね1km以内) ★有色噴煙の発生(規模の小さい噴火) <ul style="list-style-type: none"> ●火山性地震の増加 ●低周波地震の増加、火山性微動(微小なものを除く)の発生 ●山体の膨張を示す明瞭な地殻変動 ●熱活動の活発化(活発な噴気活動、地熱噴気地帯の拡大、顕著な地温の上昇) 	<p>警戒範囲: 火口から概ね2.5km以内</p> <ul style="list-style-type: none"> ★噴石の飛散(概ね2.5km以内) ★火砕流・火砕サージの発生(低温:概ね2.5km以内) <p>[積雪期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ★融雪型火山泥流の発生(居住地域近くまで) <ul style="list-style-type: none"> ●火山性地震、火山性微動の増加、規模大 ●山体の膨張を示す顕著な地殻変動 ●レベル2相当の噴火が断続的に発生し、さらに規模の大きな噴火の可能性がある場合 	<p>警戒範囲: 居住地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ★噴石の飛散(概ね4km以内) ★火砕流・火砕サージの発生(概ね5km) <ul style="list-style-type: none"> ●火山性地震、火山性微動の増加、規模大 ●多量のマグマ上昇を示す地殻変動 <p>[積雪期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ★火砕流・火砕サージの発生 ★融雪型火山泥流が居住地域に影響 	<p>火山活動の状況に応じて警戒範囲を縮小</p>	<ul style="list-style-type: none"> 沼ノ平火口からの噴気活動(高さ概ね100m以下) 低調な地震活動 火口付近での火山ガスの噴出等
噴火警報基準以外の主な災害	<p><凡例></p> <ul style="list-style-type: none"> ★...噴火の発生に伴う現象 ●...噴火の可能性を示す現象 → 火山活動が活発化 → 火山活動が低下 						
噴火警報・予報等噴火警戒レベル	<p>噴火予報 「活火山であることに留意」(レベル1)</p>	<p>噴火予報 「活火山であることに留意」(レベル1) (火山の状況に関する解説情報)</p>	<p>噴火警報「火口周辺規制」(レベル2)</p>	<p>噴火警報「入山規制」(レベル3)</p>	<p>噴火警報(避難準備・避難)(レベル4・5)</p>	<p>噴火警報(レベル3・2)</p>	<p>噴火予報「活火山であることに留意」(レベル1)</p>

*噴火を想定する火口として、過去の噴火活動から「沼ノ平火口」とする。

*噴火規模の表現は、火山学的な噴火規模(噴出物量)とは異なり、大きな噴石や火砕流等の到達する範囲(影響範囲)を基準としている。